

各 位

上場会社名	株式会社 昭文社
代表者	代表取締役社長 黒田茂夫
(コード番号	9475)
問合せ先責任者	執行役員管理本部長 加藤弘之
(TEL	03-3556-8171)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期決算において特別損失を計上することとなりましたので、下記のとおりお知らせします。また、平成 29 年 10 月 29 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしますので併せてお知らせします。

記

1. 特別損失の計上

当社グループにおきましては、出版市場の縮小や無料ナビアプリの影響といった厳しい事業環境の中、2 期連続での損失計上となりました。そのような中、体制改革や各種効率化に加え、情報提供にとどまらないサービスの提供といった新規事業も積極的に展開しておりますが、平成 31 年 3 月期においては黒字予算を計画するものの、著しい業績改善が期待できるものではなく、引き続き厳しい事業環境下にあること、また新規事業等への積極的投資も必要であることを総合的に判断し、当社及び連結子会社が保有する固定資産につきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、特別損失として 3 億 44 百万円の減損損失を計上いたします。

2. 平成 30 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,320	△850	△810	△870	△47.86
今回修正予想 (B)	9,160	△1,060	△1,020	△1,770	△97.37
増減額 (B - A)	△1,160	△210	△210	△900	
増減率 (%)	△11.2	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	10,314	△2,276	△2,206	△34,23	△205.46

【修正の理由】

電子売上において PND（簡易型カーナビゲーション）関連の売上が引き続き減少するとともに、期末に見込んでいた新規大型案件の失注が重なったこと、市販出版物においては、出版業界における市場縮小の影響で、書店数の減少が生じたことなどが主な要因となり、売上高が大きく減少する見込みです。

損益面におきましては、売上原価における事業構造改革による効率化の効果や販売費及び一般管理費において人員削減による人件費削減効果や各種経費の削減の効果があったものの売上高減少の影響を補いきれず営業利益、経常利益ともに減少する見込みです。

また、平成30年3月30日に開示いたしました特別損失に加えて上記記載の減損損失の計上により親会社株主に帰属する当期純利益が減少する見込みです。

以上